

令和4年度公民館運営審議会（第2回）会議録

会 議 録

会議の名称	令和4年度公民館運営審議会（第2回）		
開催日時	令和4年9月27日（火） 午前9時～午前11時30分		
開催場所	座間市役所4階4-2会議室		
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・座間市公民館 柳下洋昌委員、那須宏委員 ・北地区文化センター 木村由紀子委員、赤木みな子委員、中澤孝子委員 ・東地区文化センター 佐々木邦彦委員、松岡たみ子委員 		
事務局	教育部 生涯学習課 座間市公民館 渡邊館長 北地区文化センター 工藤館長 東地区文化センター 岡田館長		
会議の公開可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開又は一部公開とした理由			
議題	1 令和4年度の事業評価について (1) 座間市公民館 (2) 北地区文化センター 2 第64回神奈川県公民館大会について 3 令和5年度開催予定について 4 意見交換会		
資料の名称	1 令和4年度第2回公民館運営審議会会議次第 2 令和4年度座間市立公民館事業評価シート 3 令和4年度公民館長・公民館運営審議会委員等研修会開催要項		

会議の結果	
議題 1	令和4年度の事業評価について 座間市公民館・北地区文化センターの事業評価について説明
議題 2	第64回神奈川県公民館大会について 第64回神奈川県公民館大会の会場変更、令和4年度公民館長・公民館運営審議会委員等研修会開催要項について説明
議題 3	令和5年度開催予定について 令和5年度に開催予定の研修会等について説明
議題 4	意見交換会 公民館運営審議会委員の意見交換
議事の概要（又は詳細）	
事務局	資料1について説明。
佐々木委員長	説明にあった、「①現代的課題に対応する学習機会の充実」と「終活」の結びつきについて具体的に説明して欲しい。
事務局	座間市公民館のある座間・入谷地区は伝統的に古い住民が多く高齢化が進んでいる。このため遺言・遺産相続などの課題が他地域に比べ顕著である。
事務局	資料2について説明。
那須委員	応募者多数であったと説明があったが、回数を増やしては？
事務局	講師が1人であるため、現状では困難であるが、今後講師と相談していきたい。
佐々木委員長	小学3年から6年生ということであるが、小学1・2年生や中学生など対象を増やしては？
事務局	夏休の宿題応援ということで、宿題に書道が出ているのが小学3年から6年生ということで対象を現状は限定している。
松岡委員	冬休みで行っても良いのでは？
事務局	検討していきます。
佐々木委員長	完成した作品の展示があっても良いのでは？
事務局	本事業ではないが、書道作品の展示発表の機会は行っております。
事務局	第64回神奈川県公民館大会について会場の変更があった旨、資料3について説明また参加等詳細については後日各委員へ通知することを周知した。

令和4年度公民館運営審議会（第2回）会議録

事務局	令和5年度開催の研修会等の開催予定について説明。 ～休憩～
佐々木委員長	意見交換会 現代的課題として、世代を超えた意見交換、特に社会人・若い世代との交流を図る場として公民館は大切である。以前意見交換をする機会があったが高齢者・大学生互いに刺激があった。大学生や子育て中の母親世代がより一層来館するような施策を各館には研究して頂きたい。事業計画ではそういう視点でチャレンジを。
木村副委員長	Zoomで会議をやってみては？
柳下委員	文化祭について、開催するのか？
事務局	東地区文化センターは開催。金曜日は展示のみ、土日は展示・催し・模擬店を開催。ただし模擬店は内容を変更して行う。
佐々木委員長	大規模修繕工事などで今後安定したサークル活動ができない可能性がある。3館で協力して支援して頂きたい。

令和4年度第2回公民館運営審議会委員会議次第

と き 令和4年9月27日(火)
午前10時～
ところ 市役所4階 4-2会議室

1 あいさつ

2 議 題

(1) 令和4年度の事業評価について

- ①座間市公民館
- ②北地区文化センター

(2) 第64回神奈川県公民館大会について

開催日 令和5年1月20日(金)

会場 杜のホールはしもと(相模女子大学グリーンホールより変更)

(3) 令和5年度開催予定について

①第65回神奈川県公民館大会

開催日 令和6年1月26日(金) 会場 綾瀬市オーエンス文化会館

②第45回全国公民館研究集会・第63回関東甲信越静公民館研究大会について

開催日 令和5年9月28日(木)～29日(金) 予定

開催地 長野県芸術館ほか 予定

(4) 意見交換会

3 その他

令和4年度 座間市立公民館事業評価シート

公民館名	区入庁
座間市公民館	

事業名	暮らしの実用講座 「コロナ禍の終活」	事業担当 職員数	1	予算額	80	千円
				実施額	50	

1.生涯学習プランの位置づけ

基本方針	(3)現代的課題に対応した生涯学習の推進
基本施策	①現代的課題に対応する学習機会の充実

2. 事業の概要

対象(性・年齢)	期 間	定員
50歳以上どなたでも	6/23・6/30・7/7	30

目的(受講者がどのようなことを目指しますか)

公民館の立地する座間・入谷地区は代々続く大きな家が多く、相続・遺言など「終活」が地域課題になっている。公民館の終活講座は平成26年に初めて開催し、平成30年に相続法が改訂されたことにより令和元年度にも開催した。しかしながらコロナ禍で当初4回を予定していたが2回の開催にとどまった。今年度感染状況が落ち着いたこともあり、改めてコロナ禍で変わってしまった終活の現状や知識を得ることで、受講生がコロナ後のこれからの人生を安心して過ごせるようになることを目的として全3回の講座を開催した。

内容(事業の目的を達成するため何をを行いますか)

「終活」に対して暗く辛いイメージを持つことが無いように、明るく楽しい終活講座を行うために講師との打ち合わせを綿密に行った。「受講して良かった」と感じられるバランスの取れた講座プログラムを設定した。①長年地域に開かれた寺子屋的な活動をしている常福寺の住職によるメント・モリ(死を想え)をテーマの説法②「終活」という言葉の生みの親、市川愛氏を講師に迎えコロナ禍の葬式事情③行政書士による遺言の書き方のコツやエンディングノートの具体的な書き方 など

3. 事業の実績

活動指標	目標値	実績値			備考
		前々年度	前年度	今年度	
① 講座等の回数	3回			3回	コロナ禍のため前々年度・前年度未開催
② 申込率(%) (申込者数)	70%			73%	定員30名に対し22名申込
③ 区ごとの出席率(%) (区別参加者数/出席者数)	70%	①18人 81%②19人 86%③20人 90%			

アンケート結果による受講者の感想等

別紙をご参照ください

4. 事業の評価

(1) 内部評価 (担当館)

評価	評価の観点	評価		コメント
		Yes 5	No 1	
必要性・有効性	①この事業は現在の社会情勢に合っているか	<input checked="" type="radio"/>		過去に開催した終活講座に比べコロナ禍であるため受講希望者数が少なかったが、各回の参加率は高く、アンケート回収率も高く皆熱心に受講していたように感じる。高齢化が進み地域課題としてのニーズはあるので、予算を鑑み来年度以降も実施したいと希望する。
	②市民のニーズに応えているか	<input checked="" type="radio"/>		
	③公民館の事業としてふさわしいか	<input checked="" type="radio"/>		
	④事業の参加者に偏りがいないか	<input checked="" type="radio"/>		
効率性	①成果を低下させず、コストを削減することができているか	<input checked="" type="radio"/>		予算8万円のところ5万円 第2回市川愛氏は本来17万円であるが、3万円でお引き受けいただいた。プログラムの全4回の開講を考慮したが、コロナ禍のため3回とした。
	②事業費や所要時間は適切であるか	<input checked="" type="radio"/>		
公平性	①本事業による利益が特定の団体や個人に偏っていないか	<input checked="" type="radio"/>		対象は「50歳以上どなたでも」としたが受講生は座間市在住の70歳代が中心であった。
	②市民の理解を得られる事業であるか	<input checked="" type="radio"/>		
	③受益者負担は今のままで良いか	<input checked="" type="radio"/>		
評価区分(評価点)		5⇒適切・できる・ある 3⇒概ね適切・妥当、 1⇒不適切・できない・ない		

(2) 公民館運営審議会委員の評価

項目	評価の観点	評価		理由
		Yes 5	No 1	
必要性・有効性	①この事業は現在の社会情勢に合っているか	<input checked="" type="radio"/>		別紙のとおり
	②市民のニーズに応えているか	<input checked="" type="radio"/>		
	③公民館の事業としてふさわしいか	<input checked="" type="radio"/>		
	④事業の参加者に偏りがいないか	<input checked="" type="radio"/>		
企画内容	①参加者が関心を持って参加していたか	<input checked="" type="radio"/>		別紙のとおり
	②講師は事業内容にあっていたか	<input checked="" type="radio"/>		
	③参考資料・材料などが適切であったか	<input checked="" type="radio"/>		
	④継続事業において運営が工夫改善されているか	<input checked="" type="radio"/>		
事業成果	①参加者は十分な成果をえたか	<input checked="" type="radio"/>		別紙のとおり
	②出席率は良かったか	<input checked="" type="radio"/>		
	③事業の目的が達成されたか	<input checked="" type="radio"/>		
	④この事業内容は見直さなくて良いか	<input checked="" type="radio"/>		
評価	4 5⇒適切、よい 3⇒概ね適切、妥当 1⇒わるい			

(3) 公民館運営審議会委員の意見

評価結果 = A	A⇒このまま継続して良い B⇒一部見直しをする C⇒大幅に見直しをする
コメント	

1) 評価の観点を《良い》とされることを仮定して項目を設ける(内容は検討)

(別紙)

①公民館運営審議会委員【必要性・有効性】評価の理由

柳下:参加者は、「終活」に関心ある人が、大半であり、受講者のためになる知りたいテーマがいっぱいある講座であった。

那須:コロナ禍で思わぬ死が身近に感じられるようになった。死について、お葬式について、死にまつわる、手続き等々、実際的な話でとても参考になった。

清水:コロナ禍の中お葬式が小規模化へ進む中でのメリット・デメリットの基礎知識の必要性を実感できた。終活でエンディングノートで残された家族への思いやりや相続・遺言の必要性を実感した。

②公民館運営審議会委員【企画内容】評価の理由

柳下:①「Memento mori 死を想え」②コロナ禍のお葬式講座③遺言・相続
・エンディングノートなど、いざという時の心構えや諸手続きについて、各テーマごとに資料があり、講師が分かりやすく解説されていた。・3人とも素晴らしい講師で、用意された「資料」の話のポイントがとても分かりやすかったです。・①と②は会場が集会室で広がったこと、マイクの音量もあり講師の声が聞き取りにくかったのは残念だった。③の時は、講座室のため、音量も話の内容も聞き取れて良かった。

那須:資料が適切であったと思う。

清水:各テーマをコロナ禍の現状に併せた内容、実体験での課題等を交えた説明が良かった。

③公民館運営審議会委員【事業成果】評価の理由

柳下:参加者にとっては、新たな知識を得て、満足であったと思う。

那須:コロナ禍で多数の参加者は無理なので適切な数値だと思われる。講師の方がベテランでスムーズな進行だったと思う。

清水:終活・葬儀について事前に家族と話し合っておく、エンディングノートを作成し準備しておくことの大切さを知ることができた。これからも継続事業として実施してほしい。

④公民館運営審議会委員【評価結果】意見

柳下:【A】全体的には、コロナ禍という特殊な状況下で、マスクをしての講義や会場設営等の種々の制約がある中での企画であったが、このテーマはまだまだ続くと思うので、その意味ではテーマが時期を得ており、地域の皆さんが今後の人生について考えていくきっかけになるように、この取り組みを続けていただきたいと思います。

那須:【A】コロナ禍の葬儀様式が変わった(コロナ前後)ことによる正しい基礎知識が必要であり、知らないから不安が増大する。葬儀費用のかかり方の内容を知ることが大切で、終活で家で良く話し合っておくのが大切であると知ることが出来継続事業としていただきたい。

今回、出席された方は女性の方が多いように思えた。

清水:【A】公民館運営審議会委員としてはじめての講座の参加で、評価内容についての理解が間違っていないか心配であるが講座の内容にはとても満足している。講師の方がとても良くて内容もこなれていて無駄なく分かりやすかった。

暮らしの実用講座「コロナ禍の終活」 ちょっとひと言①

項	回答者			難易度	学習の効果		講師の説明	一言	
1	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた		コロナで家にこもり久々の講座でした。とても楽しくいろいろなお話が聞けました。お寺もたずねてみましょう。70代になるといろいろと身のまわりの死を経験し、親を送り自分の番かと思えます。よく死ぬためによく生きろ…ですね。ともかく今日から笑顔を増やします。	
2	代	性	4	やさしかった	1	知らないことが多かった	4	分かりやすかった	ご住職様のお話しを聞けると思っていなかったのですが、人の死と向き合っていられなくて、内容も納得できるもので新たにまた知ることも多く充実していた。自分の心にも向き合えました。ライブ行きたくなりました。ありがとうございました。
3	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた	3	普通だった	・本日はありがとうございました。「コロナ禍であるからこそ死というものを見つめ直せ」という事(メッセージ)と思いました。幅広い知識の中での実直なお話し、ありがとうございました。
4	代	性	2	やや難しかった	1	知らないことが多かった	2	やや分かりにくかった	死を意識する最近ですが、やり残したことにどう向かうかを考えてしまいます。このままやり残したままで死を迎えそうな最近ですが、どう向かうか悩んでばかりです。早くやり残したことを忘れてしまいたい。
5	代	性	4	やさしかった	2	半分くらいは知っていた	4	分かりやすかった	私は最近大切な友人を心臓病で亡くしました。高一の春に出会い本当に親友と呼べる人でした。仲間は4人でしたが、途中大学はバラバラに卒業後も各々の世界でした。亡くなったのは僧侶で正円寺というお寺の住職をしていました。私は彼から人を大切にすること学びそれをずっと心にかけて生きてきたようです。今日は淋しく悲しい中で心穏やかになれる一時でした。
6	代	性	4	やさしかった	2	半分くらいは知っていた	3	普通だった	いろいろなお話が前後したが住職のお話しを穏やかな中で聞くことが出来て良かったと思います。
7	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた	3	普通だった	小嶋さんのはじめのご挨拶の内容が現在コロナ禍の様子をうまく表現されていてとてもよかったです。最近仏事が簡略化されたり、行われなかったり様ですが、それが昔から意味のある事柄だと納得しました。ありがとうございました。
8	代	性							「コロナ禍の終活」が誰に向けての話しか伝わってきませんでした。メントモリについてと題されているのでどう思われているのか知りたかったです。講和(説法)として話を聴く機会が少ないので、たくさんの導きのお話を聴いて考える時間が持てたのが良かったです。ありがとうございました。
9	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた	3	普通だった	ありがとうございました。
10	代	性	2	やや難しかった	1	知らないことが多かった	3	普通だった	良かったです。ありがとうございました。
11	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた	3	普通だった	
12	代	性	3	普通だった	1	知らないことが多かった	4	分かりやすかった	
13	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた	4	分かりやすかった	
14	代	性	2	やや難しかった	1	知らないことが多かった	4	分かりやすかった	
15	代	性	3	普通だった	2	半分くらいは知っていた	3	普通だった	

暮らしの実用講座「コロナ禍の終活」 ちょっと一言 ②

項	回答者			難易度	学習の効果	講師の説明	一言
1	代	性	4	やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	具体的な話だったのでとても楽しく聞くことが出来ました。いろいろ参考になり良かったです。
2	代	性	4	やさしかった	3 知っていることが多かった	4 分かりやすかった	
3	代	性	4	やさしかった	3 知っていることが多かった	4 分かりやすかった	葬儀に関してよくわかりました。
4	代	性	3	普通だった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	講師の話が分かりやすく理解できました。明日から終活を始めます。
5	代	性	2	やや難しかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	自分の課題を見つけてエンディングノートを作成したいと思います。
6	代	性	3	普通だった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	とても勉強になりました。有意義な時間になりました。ありがとうございました。
7	代	性	3	普通だった	2 半分くらいは知っていた	3 普通だった	終活エンディングノートとの関係がなんとなくわかった。
8	代	性	4	やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	今日のお葬式講座勉強になりました。いつかはと思いながらもなかなかお葬式のお話を聞くことがなかったので、とても勉強になりました。終活の事も改めて考えたいと思いました。
9	代	性	4	やさしかった	3 知っていることが多かった	4 分かりやすかった	一昨年の1月末に96歳の母を見送りました。コロナの感染拡大の中たくさんの人に来ていただくことも出来ず兄弟と4人だけで通夜の葬儀を行いました。母の最期なのでくいのないように母の好きなバラの花もとげをとって花に囲まれてお坊さんも東京から来てくださって藤沢で行いました。お金のことは全く考えず満足のいくようにと思いましたので納得しています。コロナの収まった頃にお別れ会をする予定です。葬儀の時子供以外は母の妹、いとこ達みんな写真を飾って写真で出席してもらおうという工夫しました。自己満足かもしれませんが子供たちはよかったと思っています。戒名は実家の代々に合わせて費用が高いものですがそういうものだろうと思っています。自分の亡くなった時のことを考えるきっかけになりました。今日の講座とても良かったです。
10	代	性	4	やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	市川先生のお話が分かりやすくてとても為になった。終活についての知識が少しでも身につけて良かった。有難うございました。
11	代	性	3	普通だった	3 知っていることが多かった	4 分かりやすかった	コロナ禍で家族葬ばかりでお別れが難しくなりました。では自分の時、家族の時はどうすれば良いか考えさせられました。元氣なうちに葬儀社とのかかわり方がわかりません。今はネットや広告を見るくらいです。お話を聴いて見積りの重要度はわか実母、義母、義父を見送りました。とても参考になるお話でした。うなずける内容が多かったです。実際的なお話しでした。ありがとうございました。
12	代	性	3	普通だった	3 知っていることが多かった	4 分かりやすかった	とても分かりやすかったです。具体的な内容で良かったです。(数字はとても良かったです。)気持ちが軽くなる感じがしました。
13	代	性	4	やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	とても分かりやすくて、とても良かった。声の大きさや話をする速度も良く聞きやすかったです。終活を試みようかと思いました。
14	代	性	3	普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	とても分かりやすく実感できました。改めて生前に葬儀屋さんに行ってお話をしてみたいくなりました。葬儀一式勉強になりました。今までの考えに修正をしなければならぬ点が見つかりました。ありがとうございました。
15	代	性	4	やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	とても分かりやすい説明と熱意のある説明ありがとうございました。事例が沢山あり説得力ある講義だったと思います。大変参考になりました。
16	代	性	3	普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	とてもとても為になりました。具体的なお金の話がきけてよかったです。
17	代	性	3	普通だった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	お葬式について具体的な話が聞け今後役に立てることが出来る内容は良かった。「死ぬときが人間のてっぺんなんだ！」心に留めておきたいですね。ありがとうございました。
18	代	性	3	普通だった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	

暮らしの実用講座「コロナ禍の終活」ちょっとひと言③

項	回答者	難易度	学習の効果	講師の説明	一言
1	代	性 4 やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	終活しなければと思いつつながら現在も手につかずに居ます。この講座を聞き少しづつ準備をと思いました。今日はとても良い勉強になりましたありがとうございました。
2	代	性 4 やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	とても分かりやすく勉強になりました。遺言書の重要性が分かりエンディングノートを書いて少しづつ終活を進めていきたいと思う。
3	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	前に講座を受けたことがあり(母の亡くなる前)今回は相続の終わった後の講座でした。弟が相続はほとんどやってくれたのですが、講座を受けていてよかったと思うことができました。休憩の時友達のこと聞くことが出来て今日仕事だというので夜に電話して教えてあげようと思います。知っておく方がいいと思うことたくさんあります。主婦はノホンと暮らしていて相続ことなど考えることがないので夫が先に逝ったらどうなるのか考えたりします。たくさんの人に講座を受けてもらえると思います。
4	代	性 3 普通だった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	講師の方が実際にお父様を亡くされたとのことで、その時に感じたことや実践されていることにも触れてくださり納得することも多く感じた。参考にしたい。エンディングノート活用したいです。ありがとうございました。
5	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	3 普通だった	3回とも充実した講座でした。内容も豊富で大変勉強になりました。
6	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	3回の講座をありがとうございました。とても勉強になりました。
7	代	性 2 やや難しかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	とても勉強になることが多かったです。気づかされることが多くまずはエンディングノートから始めてみます。とても分かりやすい説明でしたありがとうございました。
8	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	大変勉強になりました。
9	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	とても参考になりました。実用的なお話でした。
10	代	性 4 やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	とても分かりやすい話で勉強になりました。
11	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	大変分かりやすい説明で参考になりました。ありがとうございました。とても良い講座だと思いますので今後も開発してより多くの市民が学べると良いと思います。
12	代	性 4 やさしかった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	生きているうちにやっておくとやっておかなかったためのデメリット。できる事を出来るうちにやっておくことをやることを実感。身近な問題を詳しく聞けてとても参考になりました。何回聞いてもとても良い話なので毎年継続の講座にして欲しい。講師の話がとても分かりやすくよかったです。ありがとうございました。
13	代	性 2 やや難しかった	1 知らないことが多かった	2 やや分かりにくかった	話し方(声の大きさ)が分かりやすかった。
14	代	性 3 普通だった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	とても勉強になりました。夫と相談しやり始めます。とても実用的な講座でありがとうございました。
15	代	性 2 やや難しかった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	終活の大切さ大変さがわかった。早めに書いて残すことが必要だと思った。
16	代	性 2 やや難しかった	2 半分くらいは知っていた	2 やや分かりにくかった	
17	代	性 3 普通だった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	
18	代	性 2 やや難しかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	
19	代	性 4 やさしかった	1 知らないことが多かった	4 分かりやすかった	
20	代	性 4 やさしかった	2 半分くらいは知っていた	4 分かりやすかった	相続を考えるきっかけになりました。

令和 4 年度 座間市立公民館事業評価シート

公民館名	記入者
北地区文化センター	工藤

事業名	夏休み作品応援講座(習字)	事業担当 職員数	3人	予算額	10	千円
				実施額	10	

1.生涯学習プランの位置づけ

基本方針	(5)未来を築く児童生徒若者にたいする居場所の確保や学習支援の推進
基本施策	①児童・生徒、若者に対する支援の充実

2. 事業の概要

対象(誰を・何を)	期日	定員
小学3年から6年生	令和4年8月4日(木)、5日(金) 午後2時~3時30分	各日とも8名
目的(対象者がどのようになることを目指しますか)		
地域の大人とともに作品を作り上げながら世代間交流と学びの両立を目指す。		
内容		
市内在住の書道家の協力を得ながら夏休み期間における書道作品づくりを進める。		

3. 事業の実績

活動指標	実績値			備考
	前々年度	前年度	今年度	
① 講座等の回数	中止	1回	1回	
② 応募率(%) (申込者数/定員)		100% (16/16)	100% (16/16)	
③ 回ごとの出席率(%) (受講者数/出席者数)		93.8%	87.5%	
アンケート結果による受講者の感想等				
学校から与えられた課題を提出するために参加したが次回は大人を対象とした書道講座も開設して欲しいといった感想や、書道作品の完成に留まらず筆の持ち方や文字の成り立ちなど幅広い内容の話を聞いて大変参考になった、といった感想が寄せられた。				

4. 事業の評価

(1) 内部評価 (担当館)

評価	評価の観点	評価		コメント
		Yes ← 5 3 1 → No		
必要性・有効性	①この事業は現在の社会情勢に合っているか	<input checked="" type="radio"/>		コロナ禍により開催できる講座が以前と比べ減る中で、基本的な感染対策を徹底し、学びながら人と交流ができる講座であったと感じる。
	②市民のニーズに応えているか	<input checked="" type="radio"/>		
	③公民館の事業としてふさわしいか	<input checked="" type="radio"/>		
	④事業の参加者に偏りがいないか	<input checked="" type="radio"/>		
効率性	①成果を低下させず、コストを削減することができているか	<input checked="" type="radio"/>		適切であると考える。
	②事業費や所要時間は適切であるか	<input checked="" type="radio"/>		
公平性	①本事業による利益が特定の団体や個人に偏っていないか	<input checked="" type="radio"/>		多くの人が参加し、学ぶことができた講座であると考える。
	②市民の理解を得られる事業であるか	<input checked="" type="radio"/>		
	③受益者負担は今のままで良いか	<input checked="" type="radio"/>		
評価区分(評価点)		5⇒適切・できる・ある 3⇒概ね適切・妥当 1⇒不適切・できない・ない		

(2) 公民館運営審議会委員の評価

項目	評価の観点	評価		理由
		Yes ← 5 3 1 → No		
必要性・有効性	①この事業は現在の社会情勢に合っているか	<input type="radio"/>		書道学習の機会が少ない現状下において、この事業の開催は非常に有効だと思われる。
	②市民のニーズに応えているか	<input type="radio"/>		
	③公民館の事業としてふさわしいか	<input type="radio"/>		
	④事業の参加者に偏りがいないか	<input checked="" type="radio"/>		
企画内容	①参加者が関心を持って参加していたか	<input type="radio"/>		講師の丁寧な指導と分かりやすい説明で、参加者は皆、書道に引き込まれ興味を持った様子だった。
	②講師は事業内容に合っていたか	<input checked="" type="radio"/>		
	③参考資料・材料などが適切であったか	<input type="radio"/>		
	④継続事業において運営が工夫改善されているか	<input type="radio"/>		
事業成果	①参加者は十分な成果をえたか	<input checked="" type="radio"/>		募集人数を超える申し込みと、定数近くの参加者数により出席率も良好で、目的は達成されていた。
	②出席率は良かったか	<input checked="" type="radio"/>		
	③事業の目的が達成されたか	<input type="radio"/>		
	④この事業内容は見直さなくて良いか	<input type="radio"/>		
評価	5⇒適切、よい 3⇒概ね適切、妥当 1⇒わるい			

(3) 公民館運営審議会委員の意見

評価結果	A	A⇒このまま継続して良い	B⇒一部見直しをする	O⇒大幅に見直しをする
夏休み作品応援講座で取り上げた「書道」の現状を見ると、パソコン、スマートフォン、プリンターといったデジタル製品の普及により手書きの機会、特に毛筆文化の衰退を感じます。 学びや人との交流に加え、伝統的な生活文化にある書道を伝承させるうえでも今回の夏休み作品応援講座は有意義な講座だと思われました。				

1) 評価の観点を《良い》とされることを仮定して項目を設ける(内容は検討)

2) 評価点は数直線上に○を付す⇒左寄りならば「良いと評価」、右寄りならば事業について再考すべき

令和4年度公民館館長・公民館運営審議会委員等研修会開催要領

- 1 趣 旨 公民館を運営する上で、住民が主体性をもって地域課題に向き合い、必要な学習が行える環境を整備する方法を考えるとともに、公民館を基点とする教育的垣根を超えた協働事業のあり方を探る機会とする。
- 2 日 時 令和4年11月11日（金）13:00～16:15（受付は12:45から）
- 3 方 法 対面とZoomとの併用開催
 ○会場【定員 150名】
 伊勢原市中央公民館
 所在地：伊勢原市東大竹1-21-1
 電 話：0463-93-7500
 交 通：別紙参照
 ○Zoom
 【ID】433 604 0168 【パスコード】kenkouren
 【URL】<https://zoom.us/j/4336040168?pwd=ei90K2FGVFA3bzFxUTgrdndSY2FoQT09>
 ※講師の意向により、研修会後の県公連 YouTube チャンネルにおける動画配信は行いません。
- 4 主 催 神奈川県公民館連絡協議会、伊勢原市教育委員会
- 5 対象者 公民館長、公民館運営審議会委員及びこれに準ずる者、公民館職員、社会教育主事等
- 6 日 程
 12:30～13:00 受 付
 13:00～13:05 開会あいさつ
 神奈川県公民館連絡協議会 会長 夏井 美幸
 13:10～14:00 人権講話（50分）
 【テーマ】「性的マイノリティの人権を考える
 ～公民館にできること～」
 講 師 特定非営利活動法人SHIP
 代表 星野 慎二 氏
 14:00～14:10 休 憩
 14:10～15:30 講 演（80分）
 【テーマ】「With コロナ時代の人づくり・つながりづくり・地域づくり
 ～公民館から切り拓こう！学び続けられる社会を～」
 講 師 千葉大学 教育学部
 准教授 丹間 康仁 氏
 15:35～15:40 閉会あいさつ
 神奈川県公民館連絡協議会 副会長 井上 誠
 15:50 閉 会

【裏面に続きます】

7 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染対策のため、参加者は事前に検温及び健康観察を行い、参加の際はマスクを御着用ください。発熱、咳等の諸症状がある場合は参加を見合わせてくださいますようお願いいたします。

また、感染症の状況により開催方法を変更する可能性があることを、あらかじめ御了承ください。変更がある場合は速やかに御連絡いたします。

- (2) Zoom については、回線状況等により、映像や音声の不鮮明になる場合があることをあらかじめ御了承ください。
- (3) Zoom 参加の方には、別紙参加申込書に記載の電子メールアドレスあてに、研修会資料を事前送付いたします。11月9日（水）までに送付がない場合には事務局に御連絡ください。
- (4) Zoom の接続確認を次の時間に行いますので、希望される方は時間までに御入室ください。

接続確認 11月2日（水）、8日（火）の10:00～10:30

【ID】433 604 0168 【パスコード】kenkouren

【URL】<https://zoom.us/j/4336040168?pwd=ei90K2FGVFA3bzFxUTgrdndSY2FoQT09>

- (5) Zoom への参加については、別添『Zoom』操作マニュアル【会議参加編】を御参照ください。

また、Zoom 画面の名前は、別添『Zoom』操作マニュアル【名前変更編】を御参照いただき、「市町名」＋「名前」としてください。なお、1台のパソコンより複数名で御参加される場合には、全ての参加者のお名前を御入力ください。